

2023年4月6日

## SUBARU「クロストレック ウィルダネス」を米国で発表

～SUBARU SUVの個性をさらに際立たせたウィルダネスシリーズの第三弾～

- 9.3インチ(約236mm)の最低地上高と、専用サスペンションやオールテレーンタイヤなどの組み合わせにより、走破性を強化
- ひと目でオフロード性能の高さを予感させる、タフでラギッドなデザインを採用
- アウトドアフィールドにおける使い勝手を意識した充実した装備を採用

SUBARUは、北米専用車「Crosstrek Wilderness(クロストレック ウィルダネス)」を現地時間2023年4月5日に米国で発表しました。



クロストレック ウィルダネス

「クロストレック ウィルダネス」は、2021年3月に発表した「アウトバック ウィルダネス」、2021年9月に発表した「フォレスター ウィルダネス」に続く、ウィルダネスシリーズ第三弾となるモデルです。コンパクトなボディに本格的なSUV性能を備え、都会からアウトドアシーンまで幅広く使えるクロスオーバーSUVという、「クロストレック」の価値はそのままに、オフロード性能の高さを予感させるよりタフでラギッドなデザインと、走破性や機能性の強化により、個性をさらに際立たせました。

「クロストレック ウィルダネス」は、専用のフロント&リアバンパーやヘキサゴングリル、拡大したホイールアーチクラディング、ヘキサゴンモチーフLEDフォグランプなどを装備。さらに、アナライズドイエローのアクセントやブラックカラードアミラー、専用デザインのホイールがよりラギッドなイメージを強調しています。また、ボディカラーには、ガイザーブルーをラインナップに加えました。

パワーユニットは、2.5L水平対向4気筒エンジンを採用。レシオカバレッジを拡大し、ファイナルギヤ比をローギヤ化したリニアトロニック\*1を組み合わせることで、駆動力を高め登坂性能を向上。さらに、CVTの制御変更により、低速走行時や滑りやすい路面を走行する際の安定的なトラクションを確保し、走破性を向上させました。また、空冷オイルクーラーを追加することで、標準モデルの約2倍の牽引能力を実現しています。

最低地上高は、標準モデルからプラス0.6インチ(約15mm)の9.3インチ(約236mm)を確保。フロント&リアショックアブソーバーの最適なチューニングに加え、不安定な路面でも高いグリップ力を発揮するオールテレーンタイヤを装備することでタイヤの接地性を高め、最低地上高を拡大しながらも安定した走行を実現しました。

今後も、主力であるSUVモデルをSUBARUらしく進化させてラインアップ強化を続け、お客様に「安心と愉しさ」をお届けします。

\*1:フル電子制御自動無段変速機(CVT)